令和7年度秋季リーグ戦

試合詳細

2回戦 第2試合

同大2-7近大

【10月5日(日) ほっともっとフィールド神戸 試合開始16:20 終了18:45 試合時間2時間25分】 [球審]谷(立命OB) [一塁審] 野瀬(関大OB) [二塁審] 中村(京大OB) [三塁審] 犬丸(関学OB)

> 勝利投手:宮原(4勝0敗) 敗戦投手:橋本裕(1勝1敗)

	_	=	Ξ	四	五	六	七	八	九	R
同大	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
近大	0	3	1	0	3	0	0	0	х	7

<戦評>

投打で圧倒した近大が、先勝した。

近大は2点を追う2回、野間(4・大阪桐蔭)と三木(3・履正社)の連打などで無死満塁とすると、暴投と田村(2・神戸国際大附)の右中間適時二塁打で逆転に成功する。

5回には、八幡(3・広島商)と勝田(4・関大北陽)の連打で一死二、三塁の好機を作ると、阪上(4・神戸国際大附)の右前適時打で追加点を挙げる。好機は続き、一死満塁から三木、谷本(2・広陵)の連続適時打でこの回3点を獲得し、同大を突き放した。

投げては、宮原(3・崇徳)が9回を11奪三振、2失点に抑える好投を 見せ、勝利投手となった。

同大は、先制するも、追加点を挙げることができず敗戦した。

	近大	同大
投手	宮原	橋本裕、内山、財原、齋 藤
捕手	岸本、伊藤	辻井
本塁打		
三塁打		
二塁打	田村、野間、勝田、伊藤	
犠 打	谷本	
併殺		1
残 塁	6	6
盗塁		
失 策		濵野
暴投		橋本裕
捕逸		

		近大					
位置	名前	学年 出身校	打	安	点	振	球
[8]	八幡	(3 広島商)	5	3	0	1	0

[4]	勝田	(4 関大北陽)		1	0	0	0
[9]	阪上	(4 神戸国際大附)	3	1	1	0	1
[7]	野間	(4 大阪桐蔭)	3	2	1	1	1
7	永井	(3 星稜)	0	0	0	0	0
[5]3	三木	(3 履正社)	4	2	1	1	0
[3]	谷本	(2 広陵)	3	1	1	1	0
6	米崎	(4 明徳義塾)	0	0	0	0	0
[6]5	田村	(2 神戸国際大附)	4	1	2	0	0
[2]	岸本	(3 金光大阪)	1	0	0	0	0
2	伊藤	(3 龍谷大平安)	3	1	0	1	0
[1]	宮原	(3 崇徳)	4	0	0	2	0
	計		34	12	6	7	2

		球数	打者	安	振	球	責
宮原	9	144	35	6	11	2	2
計	9	144	35	6	11	2	2

		同大					
位置	名前	学年 出身校	打	安	点	振	球
[9]	近藤	(3 大阪桐蔭)	3	0	0	2	0
1	内山	(1 仙台育英)	0	0	0	0	0
1	財原	(4 明豊)	0	0	0	0	0
H7	北田	(3 天理)	1	0	0	0	0
[4]	堀内	(4 天理)	4	2	0	1	0
[8]	牧原	(3 東山)	3	1	0	0	1
[3]	知念	(4 沖縄尚学)	4	1	1	0	0
[5]	齊藤	(1 報徳学園)	4	1	0	1	0
[7]9	中森	(4 大阪桐蔭)	3	1	1	2	0
Н	中島	(1星稜)	1	0	0	1	0
[6]	影山	(2 桐蔭学園)	3	0	0	1	0
Н	大橋	(2 金光学園)	1	0	0	1	0
[2]	辻井	(3 京都国際)	2	0	0	0	1
Н	時	(1星稜)	1	0	0	1	0
[1]	橋本裕	(4 浜田)	1	0	0	1	0
H7	濵野	(2 敦賀気比)	2	0	0	0	0
1	齋藤	(2静岡)	0	0	0	0	0
	計		33	6	2	11	2

		球数	打者	安	振	球	責
橋本裕	4	58	17	5	3	1	4
内山	1/3	17	7	5	1	1	3
財原	1 2/3	15	6	1	0	0	0
齋藤	2	35	7	1	3	0	0

 計
 8 125 37 12 7 2 6

関西学生野球連盟 KANSAI BIG 6